

---

# ヘタリア学園マイ設定

坂田火魯志

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ヘタリア学園マイ設定

### 【Nコード】

N7857H

### 【作者名】

坂田火魯志

### 【あらすじ】

拙作『ヘタリア学園』の設定です。原作である日丸屋様の設定とは微妙に違う部分もあり設定資料を書いてみました。あくまで拙作の設定で原作とは違う部分もあります。

## 第一章

### ヘタリア学園マイ設定

#### ・学園

これは原作にある学園ヘタリアそのままです。ただし太平洋、欧州という区分があることはありません。アジアと北米は太平洋で一緒にしています。ロシアは太平洋に入っています。ただしウクライナとベラルーシは欧州にいます。

生徒会は常任理事国の五人が役員で適当に会計とか書記とかしています。会長だけ立候補という形です。ただしそれは基本的に五人が推薦し合います。ただ会長の権限は結構大きくて五人も無闇に逆らえません。それでイギリスとフランスは会長である韓国の尻拭いばかりさせられています。

一応生徒会のメンバーを増やそうかという話もありますが立ち消えになったりしてます。それで何時までも五人でやっています。けれど会長があれなんで機能していない部分も多いです。

制服があります。これは原作者様のデザイン通りです。女の子のスカートは短かったりします。

#### ・戦隊ネタ

連合はゴーオンジャー、枢軸はデカレンジャー、バルトはアバレンジャー、恋姫はマジレンジャー、ラテンはボウケンジャー、北欧はガオレンジャー、太平洋はハリケンジャーがモチーフです。わかりにくいという御指摘がありましたのでこういうモチーフになっていることを述べさせて頂きます。それぞれの戦隊がどういったものかは検索して下されば有り難いです。一応考えてそれぞれのキャラのポジションを決めました。

#### ・プロイセンとドイツ

プロイセンが東にあったのでそれで東西ドイツの関係にしました。原作者様と同じわけ方になったので驚いています。けれどこちらで書かせて頂いた時は兄弟であることが不明でしたのでプロイセンのドイツへの呼び方は『相棒』です。なお二人共イタリアにはかなり甘いという設定も原作者様と同じです。

・台湾と韓国

意識していつも日本と一緒にいさせています。これは戦前の日本統治のそれと今の台湾の日本の流行を追いかけている若者、それに韓国の日本への異常な関心を書いていることです。この二人それぞれは微妙な関係でもあります。がそれでもいつも日本と一緒にいます。

・某脚本家さん

平成仮面ライダーシリーズやギャラクシーエンジェルシリーズ、キューティーハニー等で知られる井上敏樹氏です。あまりにも独特の個性的なキャラですので出してみました。なお一連の行動や発言は実際にあったことが殆どです。今後暇があれば出て来ます。

・仮面ライダー

仮面ライダー剣のキャラクター達です。オンドウルが剣、ダディがギャレン、ムツコロがカリス、ムツキーがレンゲルです。仮面ライダー剣の小説も書いていますのでそちらを参照になればどういった作品かもおわかりになるかと思います。僕は平成ライダーではアギトと剣が一番好きなのでネタキャラとして出しました。騙され易くて敵に回ったら異常に強いというのはテレビ版そのままです。

・オンドウル語

仮面ライダー剣からのネタです。そのままライダー達の名前になっています。放送中に俳優さん達の滑舌のせいでこういうふう

こえる、ということで作られたネタです。これもギャグの為に使っています。クマ二郎さんがライダー達以外ではよく使っています。

#### ・妹キャラ

原作者様の女性化キャラが元になっています。韓国妹は以前キタユメにあった萌韓の女の子です。名前はそれぞれの国を代表するソプラノ歌手からです。例えば日本妹の名前は我が国最初の国際的ソプラノ歌手である三浦環からです。彼女は蝶々夫人のタイトルロールを当たり役にしていました。

#### ・UMA

全てそれぞれの国に出るという未確認生物をネタにしています。全て実際に目撃されたという報告があがっている動物ばかりです。とりわけカナダのあのオゴポゴはネタにしています。ロシアのマンモスも目撃例があります。参照にしたのは『幻の動物達』という本がかなり大きいですがネットもかなり使っています。

#### ・狂王ルードヴィッヒ

実際のバイエルン王をそのまま書きました。生涯ワグナーを愛し続け孤独の中に死んだある意味において悲劇の王様です。ヘタリア風に多少アレンジしましたが史実を重視して書きました。ノイスヴァンシュタイン城等を築城したので有名です。若い頃は美貌を誇っていました。

#### ・クマ二郎さん

しょっちゅう名前を間違えられています但しアストロ球団をネタにしています。とんでもない格闘野球漫画でした。

#### ・ジャンヌⅡダルク

生きているという設定です。ジャンヌⅡダルク生存説は本当にあ

りますしそれを考慮して生きているようにしました。今もフランスの守護者のようになっていきます。フランス自身は長い間ジャンヌさんのことを忘れていましたけれど。とりあえず守護霊のようなものになっていきます。生身ではありませんが。それでもジャンヌさんの加護を上手に活かしきっていないフランスです。なおナポレオンはもういません。

・イタリアの兄弟とイギリス

フランス、スペイン、そしてイタリア兄です。同じラテン系です。これも原作者様の設定を踏襲させてもらっています。なおイギリスも結構フランスの血が入っていたりします。二人の仲の悪さは健在ですが結構コンビで書かせてもらっています。この二人だと書きやすいので。

・アメリカとカナダ

この二人も原作者様の設定を踏襲させてもらっています。とはいってもアメリカの一人称は僕にさせてもらっていますしカナダは原作よりも扱いが酷いです。とにかく空気キャラであることを前提に書かせてもらっています。なお原作者様の設定は全体的にリスベクトさせてもらっているつもりです。

## 第二章

### ・バルト三国

三人一セットで書かせてもらっています。ただそのうち三国それぞれの違いも書かせてもらいたいと思っています。ラトビアの孤立が可哀想ですが。とりあえずリトアニアはポーランドとのコンビが念頭です。

### ・ポーランドとリトアニア

ポーランドが我儘亭主、リトアニアが世話女房です。本当にリトアニアが苦勞するように書いています。とはいってもお互いがいないと駄目な関係だと思っています。

### ・中国の関係

中国も一人称を変えて僕にしています。そしてロシアとの関係は歴史を見るとどう見ても悪いとしか思えないのでアメリカとロシア並に悪く書いています。台湾との関係が微妙なのも国際関係を意識しています。なおロシアは基本的にフランス以外あまりお友達がないように書いていますがこれも実際の国際関係を意識してのことです。

### ・タイとベトナム

まだ本編では漫画になっていませんが出させてもらいました。タイは温厚ですが何処か深く考えている。ベトナムは頭の回転の早い女の子というふうに書かせてもらいました。この二人の関係は微妙なものもあります。とはいってもお互い表面には出しませんが。これまた国際関係を考慮しての設定です。

### ・トルコとギリシア

日本の取り合いをしています。はっきり言って二人の関係は最悪です。どうしようもありません。ですがどちらも好人物なのでいいキャラに書かせてもらっています。僕個人としてはオスマン・トルコが大好きなのでトルコはかなり格好よく書かせてもらっています。

・セーシエル

元気のいい女の子です。あまり出番は今のところ殆どありませんがやっぱり好きなキャラです。今後何とかして出させてもらいたいです。

・オーストリアさんとハンガリー

オーストリアさんがトップでハンガリーが秘書みたいな関係に書かせてもらっているのもやっぱり原作者様の設定を踏襲させてもらいました。ハンガリーはとても男らしいですがそれ以上に夢見る乙女といった感じで書かせてもらっています。なおハンガリーさんは乗馬が得意です。

・エジプト

やっぱり無口です。喋りません。この人も出していけるかな。

・北欧組

関東の方言には弱いので苦労しました。あれでいいでしょうか。デンマークがリーダーです。ノルウェーが一応サブかな？スウェーデンという強烈な存在感を出している人もいますしアイスランドもいます。かなり個性的な顔触れなのでその個性を注意させてもらっています。

・香港とオーストラリア

どちらもイギリスと縁が深いですがはっきり言ってイギリスの言うことを聞きません。とにかく僕が書くイギリスはフランス共々酷



い目に逢います。とりあえず生徒会長をコントロールできていません。それでもあがいている二人です。

・イタリア兄弟

やっぱりあまり仲がよくないです。お兄ちゃんが一方的に遠ざかっている感じです。けれどそれでも一緒にいます。そんな微妙な関係なのも原作通りです。イタリアが主人公なのはもう言うまでもないです。

・キューバ

いざという時は頼りになる人ですね。この人は実際に親日の国なので日本とは仲良しに書かせてもらいました。山口高志投手のお話は本当らしいです。山口投手のボールの速さは常識外れのものだったと言われています。一六〇は超えていたとも言われています。

・日本

やっぱり出番がかなり多いです。他の国との関係もロシア以外はかなりいいように書かせてもらっています。とはいってもロシアともそれなりにお付き合いがあったりしますが。殆ど主役みたいになっっていますがそこはお許し下さい。何と言っても祖国ですし愛着があります。この人はずっと大活躍が決まっています。

・ロシア

とにかく怖い人に書かせてもらっています。それでいて何処かユーモアがあって。体力と生命力、回復力は桁外れの人です。ヘタリアで屈指の怖い人にさせてもらっています。

・スイス

いずれリヒテンシュタインも書かせてもらいます。この人も味がありますね。とりあえず左翼の人達が言うようなスイスは絶対に書

きません。

・スペインと上司の人達

何かとスペインの上司はとんでもない人が多いです。狂女ファナは出させてもらいましたが他にも一杯変な上司がいたのがこの人です。上司では苦勞していますね。

・ウクライナとベラルーシ

原作と同じです。ロシアとの関係もまた然りです。特にベラルーシはとんでもない娘になっています。バルトキラーになったのはそのあまりにもとんでもないキャラのせいです。ウクライナは恋姫戦隊にいますがそれでもあまり目立てていません。ただし彼女はミニスカートになっていますので学園内では巨乳にその顔も合わさって人気はあると思います。

・上司

各国の上司はその書かれる時代によって変えさせてもらっています。ただし日本には上司の上司がありますがこれは皇室の方々にあたります。首相や軍の高官が普通の上司です。あと中国の上司は龍だったりしますが各国の象徴もまた上司になるかも知れません。それを考えますとアメリカは驚になってロシアは熊かも知れません。

ヘタリア学園マイ設定

完

2009・8・23

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7857h/>

---

ヘタリア学園マイ設定

2010年10月9日10時47分発行